

善女がにぎわいづくりに一役

33歳厄払い祈願の女性たち

厄払いの神事が2月1日、市内各地区で行われ、善男善女が神前で厄除けを祈願しました。鷹巣地区では、お払いを済ませた33歳の女性たちが、にぎわいづくりに一役買おうとお参りと同じいでたちで商店街を練り歩きました。今では珍しくなった日本髪のかつら姿などあてやかな女性たちの行進で、この日は少しさびしくなった通りが華やかな雰囲気になりました。



広報 [No.94]

きたあきた

2/16

[1日.16日 月2回発行]

2009年